

高校生が地元企業を知る機会に 玉造工業高等学校

9月12日(金)、県立玉造工業高等学校で市内企業等説明会を開催しました。市内11社が参加し、同校2年生71人が企業ごとのブースで、仕事内容や職場の雰囲気について説明を受けました。生徒は真剣に耳を傾け、地元で働く魅力を学ぶ機会となりました。企業にとっても、将来の人材に向け自社をPRできる場となり、地域の産業振興と若者の定着促進につながる取り組みとなりました。



全 国大会で優勝から3位までの上位を独占 全国金魚すくい選手権大会

9月12日(金)、奈良県大和郡山市で行われた第30回全国金魚すくい選手権大会の団体の部で、行方金魚すくい塾に所属する選手のチームが、優勝・準優勝・第3位の上位を独占したことを受け、市長を表敬訪問しました。この大会は、地区予選を勝ち抜いてきた全国の実力者が一堂に会し、日本一を競う大会で、1,362人が参加し、団体戦には203チームが参加しました。代表の大河さんは「これまで15年間出場してきて、優勝は初めて。加えて上位独占はこれまでに無い快挙で、行方市の名前が全国に知り渡ったと思う。来年も優勝したい」と語りました。

平和への願いをこめて 行方市戦没者追悼式

10月5日(日)、先の大戦において犠牲となられた方々のご冥福と恒久平和を祈念して、市文化会館で行方市戦没者追悼式が開催されました。関係者および遺族代表など150人が参列し、高校生ボランティアも運営に携わりました。式典では、国歌斉唱に続き黙とうが捧げられ、市長の式辞の後、来賓の方々などから追悼のことばが捧げられました。最後に、平和への願いを込めて、参列者全員および高校生による献花が行われました。



学 校給食へ地元野菜を寄贈 JA なめがたしおさい

10月8日(水)、JAなめがたしおさい(金田富夫組合長)から、地元産野菜5品目(ピーマン・レンコン・チンゲンサイ・長ネギ・ホウレンソウ)が、学校給食へ寄贈されました。この取り組みは、JAグループによる「国消国産」(*)の考え方に基づき行われ、今年で4回目となります。身近な学校給食を通して、地元野菜のおいしさを知ってもらいたいという思いから実現しました。丹精込めて作られた野菜は、11月21日(金)の献立に登場予定です。

※国消国産・・・「国民が必要として消費する食料は、できるだけその国で生産する」というJAグループのスローガン

交通事故ゼロを目指して交通安全教室 行方市交通安全対策協議会

9月24日(水)、麻生小学校の全校児童を対象に、交通安全教室が開催されました。交通安全教室は、行方市交通対策協議会が主催し、行方市交通安全母の会連合会、行方警察署の共催で実施しているものです。茨城県トラック協会にもご協力いただき、児童たちに大型トラックの運転席に座ってもらい、実際に死角を体験しました。また、トラックの内輪差に自転車が巻き込まれる様子を真剣な表情で見学していました。交通事故の危険性を間近で体験することで、交通安全の大切さを学ぶことができました。



▼自動車ポンプの部

優 勝	山田消防団	北浦支団第1分団第1部
準優勝	上宿・川向消防団	玉造支団第3分団第3部
第3位	下淵消防団	麻生支団第1分団第5部

個人賞 (優秀選手)			
指揮者	横瀬 寿也	山田消防団	北浦支団第1分団第1部
1番員	白戸 一企	山田消防団	北浦支団第1分団第1部
2番員	横瀬 太紀	山田消防団	北浦支団第1分団第1部
3番員	小松崎 涼	山田消防団	北浦支団第1分団第1部
4番員	長峰 知成	上宿・川向消防団	玉造支団第3分団第3部



▲自動車ポンプの部優勝 山田消防団

自らの地域は自らで守る 消防ポンプ操法競技大会結果

9月27日(土)、北浦第2グラウンドで、行方市消防団第20回消防ポンプ操法競技大会が開催されました。入賞チーム、個人賞を受賞した方は、次のとおりです。

▼小型ポンプの部

優 勝	矢幡消防団	麻生支団第2分団第1部
準優勝	行戸消防団	北浦支団第2分団第1部
第3位	小高東消防団	麻生支団第5分団第5部

個人賞 (優秀選手)			
指揮者	土子 卓也	矢幡消防団	麻生支団第2分団第1部
1番員	渋谷 祐介	小高東消防団	麻生支団第5分団第5部
2番員	渋谷 祐太	小高東消防団	麻生支団第5分団第5部
3番員	新橋 良健	矢幡消防団	麻生支団第2分団第1部

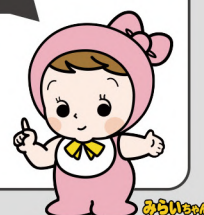


▲小型ポンプの部優勝 矢幡消防団

令和7年国勢調査にご協力いただきありがとうございました!

本年9月から10月にかけて実施した令和7年国勢調査にご協力いただき、ありがとうございました。
今後とも、統計調査へのご協力をお願いします。

【問】政策秘書課(麻生庁舎) ☎0299-72-0811



国 内自治体先駆けのプロジェクト 行方市フォント

行方市市制施行 20 周年記念事業の「行方市フォントプロジェクト（行方市制定書体プロジェクト）」で決定した「行方市フォント」の発表が行われました。制定された「行方市フォント」は、広報物など行政からの発信物・業務上の制作物での利用のほか、特定の文字（「行方市」など）にカスタマイズを行い、市章やロゴマークに使用していく予定です。カスタマイズ後のデザインは、今後の発表を予定しています。

制定書体とは？

企業全体や個別のプロジェクトで使うことを決めた、特定の書体を指します。

企業で制定する書体は「コーポレートフォント」と呼ばれ、国内外で広く採用されています。

国外の自治体では、シカゴ・フィラデルフィア・ドバイ・ソウルなど、多くの都市で使われています。

行方市 NAMEGATA

霞ヶ浦と北浦、豊かな水をたたえる湖に挟まれたまち、行方市。
その水際は 50 キロにも及び、まちの象徴となっています。



※上記のイラストは使用例です。

▲株式会社モリサワが提供する「解ミン 宙 B」をベースとした行方市フォント

「行方市フォント」

フォントに込められた“行方市らしさ”（テーマ）

『自然と調和するまち/自然の豊かさと共存するまち』

新 たになめがた大使を委嘱 仲田一途さん・横山藤雄さん

市制施行 20 周年記念式典で、新たになめがた大使を委嘱しました。なめがた大使は、市の自然豊かな環境、歴史、文化、特産品等を広く宣伝するとともに、本市に関する情報等の提供および発信を行い、イメージの高揚を図ることを目的とし、本市にゆかりのある方に委嘱しています。新たに 2 人が加わったことで、なめがた大使は 13 人となりました。

料理人・経営者

仲田 一途
(なかた かずみち)



玉造中学校、県立玉造工業高等学校卒業
大阪・あべの辻調理師専門学校へ進学し、卒業後は、フランス料理の名店「マキシム・ド・パリ」や、鎌倉市のフレンチレストラン「ドゥミ」での勤務を経験。

1997 年に、総合結婚式場「目黒雅叙園」に入社。その後、西洋料理の料理長に就任し、フレンチの婚礼料理・パーティー料理等に携わる。

2013 年に同社を退社し、「株式会社氣絆」を創業。東京都品川区武蔵小山に、フランス料理の特徴を取り入れたラーメン店「麺や一途（いちず）」を開店。2020 年には、三井アウトレットパークらぽーと豊洲に「麺や一途導（しるべ）」を開店。料理人として、また、経営者として活躍している。

経営者

横山 藤雄
(よこやま ふじお)



麻生第一中学校、県立麻生高等学校卒業
高校卒業後、精肉小売会社 2 社で経験を積む。

その後、2006 年に飲食店運営会社である株式会社 RY コーポレーションを起業。飲食店経営をはじめ、飲食店プロデュース、小売販売業、ウェディング事業、EC 事業など幅広く事業を拡大。

2020 年に、東京上野に行方産の焼き芋を販売する「Ms.YAKIIMO（ミズ ヤキイモ）」を開店した。2025 年には、事業承継により高級中華業態を手掛ける株式会社ジェーアンドシーフードサービスの代表取締役役に就任し、現在、都内を中心に飲食店を 56 店舗運営、1,500 人を超える従業員を束ねる。ふるさと納税や市主催の各種イベントへ参画し、2018 年から、本市のシティプロモーションの推進に携わる。

麻生小学校へ図書カードを寄贈 なめがた創生会

10月9日(木)、なめがた創生会から麻生小学校へ、図書カードが寄贈されました。この寄贈は、子どもたちに本を読んでほしい、特色ある学校づくりを目指してほしいという思いから始まりました。平成30年度から、市内小・中学校7校へ、毎年順次寄贈を継続いただいており、昨年で全ての小・中学校を一巡しましたが、本年から再び麻生小学校へ寄贈いただきました。児童の学びや読書活動の一層の充実のために活用させていただきます。



▲(写真右から) なめがた創生会 今泉善弥さん、飯嶋直人さん



来園者が10万人を突破 霞ヶ浦どうぶつとみんなのいえ

9月23日(火・祝)、霞ヶ浦どうぶつとみんなのいえの来園者が10万人を突破しました。令和6年7月にオープン以降多くの方にご来場いただき、このたび千葉県香取市在住のご家族が記念すべき10万人目の来場者となりました。笹尾園長は「多くの方に応援していただいたおかげで10万人を達成することができました。これからも感動と学びを提供し続け、より多くのお客さまのご期待に応えるべく、さらに成長していきたい」と語りました。

どうぶつとみんなのいえ日記

アメリカビーバー ▼ 名前 あんこ(3歳)・ホブス(6歳) ずんだ・いそべ・わらび・きび (4匹は、今年5月3日生まれ)



5月に生まれた子どもたちは、日々成長中!

今年5月3日に、あんことホブスの赤ちゃんが生まれました。どちらも子育ては初めてでしたが、あんこもホブスもとても上手に子育てしています。子どもたちが泳ぎの練習を始めると、あんこは心配性で、上手に泳いでいる子どもたちを、何度もくわえてお家へ運んでいました。生まれた時は約450グラムだった子どもたちも、5カ月で約7キログラムまで大きくなりました。毎日みんなでたくさんの野菜や枝葉を食べ、日々成長中です。

顔はそっくり、でも性格はさまざま

赤ちゃんたちの名前は、お客さまからのたくさんの投票で「あんこ」から連想する「おもち」シリーズに決まりました。顔はみんなそっくりですが、性格はさまざまです。親に比べると、子どもたちはまだまだ小さいので、今のうちにぜひ会いに来てください。

▼ 性格 あんこ：食いしん坊、ホブス：マイペース

ずんだ：食いしん坊、いそべ：好奇心旺盛、わらび：臆病、きび：マイペース

営業情報など施設の詳細は、右のQRコードからホームページをご確認ください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

【問い合わせ】霞ヶ浦どうぶつとみんなのいえ ☎ 0299-55-3928



担当飼育員
野田 朱莉さん



▲生後4カ月

